

- (病院)
- 様

## 第42回大分県病院学会 演題番号通知

ご登録いただいた演題は口演発表に決定いたしました。

**演題番号：** B●

\*演題番号先頭のアルファベットは発表会場、2・3番目の数字は発表順を示します。

\*演題番号通知書類一式の到着確認も兼ねておりますので、内容をご確認後、メール本文下部の連絡票に必要事項をご記入いただき7月15日(月)までにご返信ください。

### 1. 発表までの準備について

#### (1) 登録内容の確認

添付ファイルの最終頁のプログラム(案)にて発表会場と発表順番、記載内容をご確認ください。記載ミスや変更等がありましたら、連絡票の「その他連絡事項」欄にご記入ください。

#### (2) 発表準備

発表原稿は8分でご用意ください。口演発表は原則マイクロソフトパワーポイント(以降PPTで表記)を使います。下記の規定に沿って作成してください。

#### (3) 事前参加登録の申込

発表者も参加登録が必要です。会員病院を通じて事前参加登録をしてください。事前参加登録をお申込みいただかないと、抄録は届きません。

病院附属施設(クリニック等)に所属の方は、貴院のご担当様へご確認をお願いいたします。

#### (4) 参加証・抄録集受取

学会開催1か月前に会員病院様へまとめて抄録集を送ります。抄録集を受け取られましたら、ご自分の掲載事項や発表時間帯などの確認をお願いします。また、今後の予定は抄録集の「学会参加の皆様へ」の頁でもご確認ください。

#### (5) PPTファイルの作成について

##### ① PPTのデータについて

原則としてバージョン2010以降(拡張子.pptx)にて作成してください。動画を使用される場合は、必ずパワーポイントへ動画ファイルを直接挿入(埋込式)してください。

##### ② スライドのサイズについて

原則、ワイド画面(16:9)にて作成してください。

##### ③ 発表者ツールについて

発表者ツールの使用を推奨いたします。ご使用にならない場合は当日受付にてお申し出ください。

#### (6) PPT事前提出について

##### ① 提出期限 9月9日(月) 事務局必着

PPTスライドファイルは必ず事前に事務局までご提出ください。会場パソコン(以下PC)に載せてご用意します。PPTを使用しない場合は、同封の連絡票にて事務局までご連絡ください。

##### ② 提出方法 (以下、\*\*\*は自分の演題番号を示します)

###### ◎ Eメール添付の場合

[宛先] oha2@oitahospitals.jp

[件名] 学会PPT提出 演題番号:\*\*\*

[本文] 病院名、発表者名、連絡先電話番号

[添付] \*\*\*.pptx (もしくは\*\*\*.ppt)



PPT 画像圧縮方法



大容量ファイル転送サービスの利用方法

○PPTファイルのサイズは原則5MB以内とします。PPT等の画像圧縮機能をご利用ください。また、動画をご使用の方でサイズが大きくなった場合は、インターネットの大容量無料ファイル送信サービス（ギガファイル便、データ便、おくりん坊 等）のご利用も可能です。

○送信後2～3日経っても返信がない場合は、お電話にて事務局までご連絡ください。

#### ◎ 郵送、宅配の場合

○提出メディアはCD-R、若しくはDVD-Rにてご提出ください。但し、汎用に再生できるようにファイナライズ等のセッション終了を行ってください。なお、提出されたメディアの返却は致しません。

○封筒およびメディア本体に「学会PPT提出」「演題番号：\*\*\*」を、さらに封筒に「病院名」「発表者名」を明記して事務局宛にお送りください。

#### (7) その他

LINE登録のご協力をお願いします。事務局からの連絡に使用します。6月18日（火）までに右のQRコードを読み込み、トーク画面に**演題番号**を入力され送信ください。学会終了後には学会アンケートをお送りしますので、その後、事務局のトークルームを削除してください。何卒ご協力のほどお願いいたします。



事務局LINE

## 2. 口演発表当日について

### (1) 受付

8時から11時までの間にエントランス「発表者受付」にて必ずPPTの動作確認を行ってください。**発表会場では動作確認はできません。**その後、「記章」をお受け取りください。受付時間に間に合わない場合は、11時までに大会本部までご連絡ください。その際は演題番号とお名前をお知らせください。

◎大会本部 TEL 097-540-5526 若しくは080-6448-9405（SMSも可）、LINE

### (2) PPT 差替え

受付時間内にUSBメモリー若しくはCD-R、DVD-Rで持ち込んだ場合のみ対応します。サイズは原則5MB以内とします。なお、**発表会場では差替えできませんのでご注意ください。**USBメモリーについては、各自で必ずウイルスチェックを行ってからご持参ください。CD-R、DVD-Rの場合は汎用に再生できるようにファイナライズ等のセッション終了を行ってください。差替えにより発表時に不備が発生した場合等のトラブルには実行委員会では責任を負いませんのでご了承ください。

### (3) 事前打ち合わせ

12時50分より会場責任者からの説明、および座長との打合せがありますので、**必ずご出席ください。**発表の流れを次ページの「発表者 連絡事項」を元に説明しますので、こちらを必ずご持参ください。打合せ終了後、13時00分より開会式がありますのでご参加ください。

### (4) 発表時間・発表形式

発表は8分、質疑を含めて10分です。進行は座長・進行係の指示に従ってください。

PCを演台に設営していますので、発表者がPPTの操作をお願いします。補助が必要な場合は各自でご手配ください。その際のPCの移動は座長による発表者紹介時間内に行ってください。

### (5) リミタイマー（デジタル計時回線）について

発表進行はリミタイマーを使用し、座長・発表者へ時間を通知します。開始後7分で通知音（黄色点灯）、8分で通知音（赤点灯）にて合図します。

以上

《お問合せ先》 一般社団法人大分県病院協会 事務局  
〒870-0100 大分市大字駄原 2892-1 大分県医師会館5F  
TEL:097-540-5526 ・ FAX:097-540-5597  
E-MAIL: oha2@oitahospitals.jp (学会)

## 発表者 連絡事項（B会場：フィルハーモニアホール）

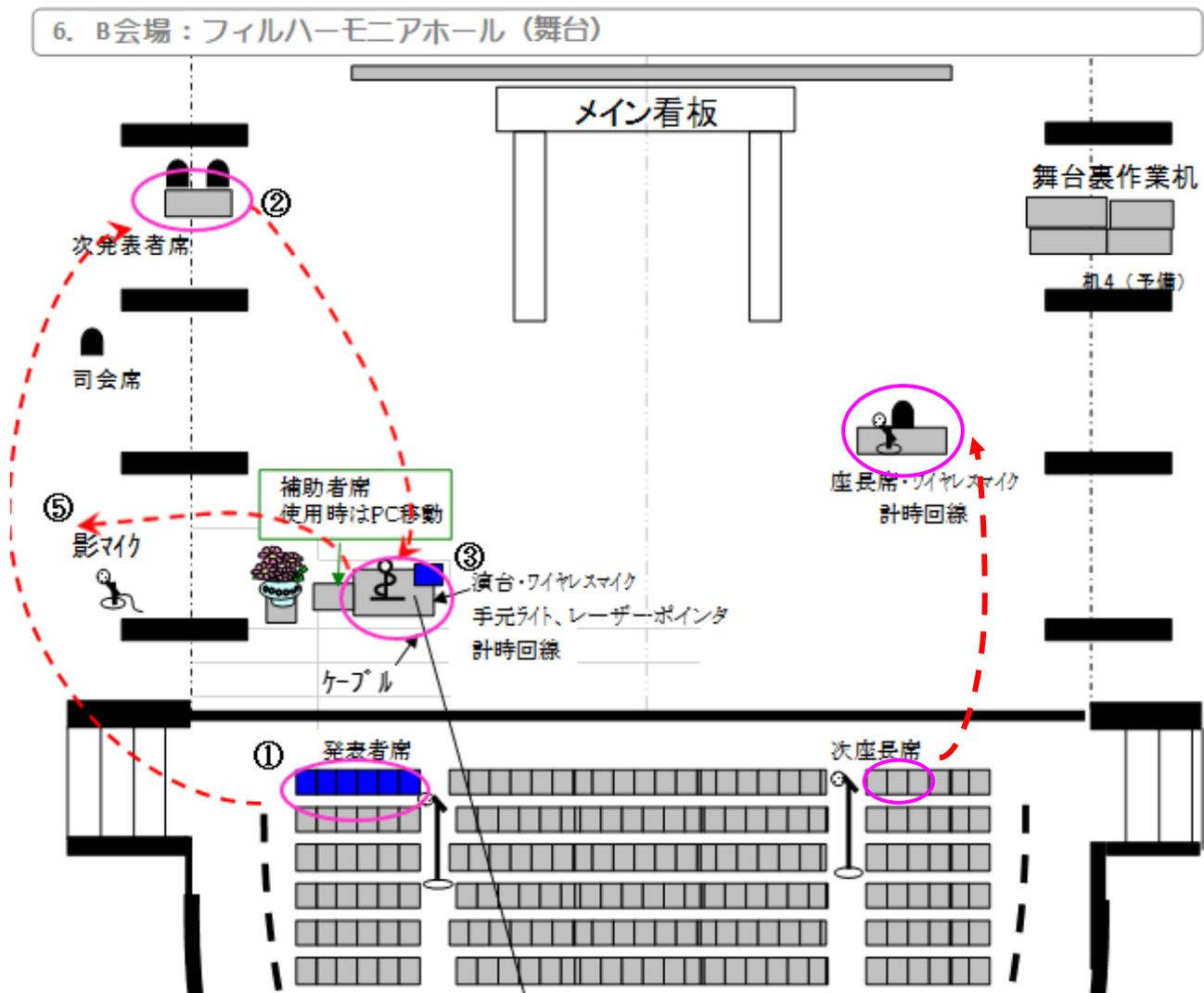
### 《当日の流れ》

- ・ 8:00～11:00 受付 差し替えは受付時間内にお済ませください。会場内では出来ません。
- ・ 12:50～13:00 オリエンテーション（発表会場へお越しください。）
- ・ 13:00～13:10 開会式
- ・ 13:10～16:00 分科会

### 《発表について》

- ① 自座の開始時には会場内に着席（下図①参照）。
- ② 1題前の発表者の登壇時には、次発表者席へ（下図②参照）。
- ③ 座長が「演題」と発表者の「所属」、「氏名」を紹介するので、その間に登壇し、座長の開始の指示を待つ（下図③参照）。
- ④ 発表開始。質疑応答を含めて10分。リミタイマー：7分で通知音（黄色点灯）、8分で通知音（赤色点灯）。発表者の交代や抄録内容に訂正がある場合は、自分の持ち時間内に行う。
- ⑤ 質疑応答が終わり、座長の指示に従って降壇（下図⑤参照）。

注)『記章』は退会時にエントランスホール内の総合案内までご返却ください。



## 一般演題目次

【 □ 演 B会場：フィルハーモニアホール 】

分科会開会式 13時00分

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	会員病院名 発表者 (職種)
1座 13:10～14:10				
B01	61	【病院管理運営】 経営・施設管理	火災発生時の対応について 職員理解度の改善	川島整形外科病院 野依 大希 (事務員)
B02	1	【病院管理運営】 経営・施設管理	関愛会3病院共通ベンチマークの設定と運用について	大東よつば病院 高橋 勝 (社会福祉士)
B03	21	【病院管理運営】 経営・施設管理	当院の経営戦略とBSC (バランス・スコアカード)	内田病院 安藤 正明 (事務長)
B04	15	【病院管理運営】 勤務環境・職員満足度	点滴業務に伴う課題と病棟看護師の思い	えとう内科病院 橋本 愛 (看護師)
B05	68	【病院管理運営】 勤務環境・職員満足度	法人内相談窓口の設置から4年 ～アンケート調査からみえる課題～	佐賀関病院 後藤 聡美 (保健師)
B06	19	【病院管理運営】 その他	地域福祉推進室の地域福祉活動について	佐賀関病院 鯉越 英夫 (事務)
休憩5分				
2座 14:15～15:05				
B07	87	【病院管理運営】 医療の質向上	10年目の再出発 ～10年たっても元気なひだまり～	川島整形外科病院 江淵 美紀 (介護福祉士)
B08	22	【病院管理運営】 医療の質向上	膝関節前方不安定性定量評価の再現向上を目指して ～TQM活動による取り組み～	川島整形外科病院 辛嶋 良介 (理学療法士)
B09	69	【病院管理運営】 その他	当院での患者家族会の取り組み ～患者家族の不安の軽減に向けて～	大分リハビリテーション病院 阿南 賢希 (作業療法士)
B10	90	【研究・調査】 調査	患者用クリティカルパスの積極的活用とその効果 ～単顆型人工膝関節置換術の臨床経過に着目して～	内田病院 藤末 隆 (作業療法士)
B11	66	【研究・調査】 その他	血液透析患者におけるバスキュラーアクセス管理 ～超音波診断装置を用いたシャント閉塞予防の取り組み～	中村病院 清瀬 篤史 (臨床工学技士)
休憩5分				
3座 15:10～15:50				
B12	3	【研究・調査】 看護研究	褥瘡発生ゼロに繋がるケア ～スモールチェンジを導入～	佐藤第一病院 田邊 朱理 (看護師)
B13	9	【研究・調査】 看護研究	医療看護支援ピクトグラムを活用した患者情報の共有	佐賀関病院 幸地 力哉 (看護師)
B14	119	【研究・調査】 看護研究	体重管理困難な高齢透析患者への介入	白杵病院 渡邊 枝里 (看護師)
B15	133	【研究・調査】 看護研究	認知症患者の生活リズムを整える取り組みの一例	石垣病院 中野 賢人 (看護師)